

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券届出書の訂正届出書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長 殿
<b>【提出日】</b>	2019年4月22日提出
<b>【発行者名】</b>	キャピタル アセットマネジメント株式会社
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役 杉本 年史
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都千代田区神田錦町1丁目16番1号
<b>【事務連絡者氏名】</b>	渡邊 豊彦
<b>【電話番号】</b>	03-5259-7401
<b>【届出の対象とした募集内国 投資信託受益証券に係る ファンドの名称】</b>	C A M優先出資証券ファンド(為替ヘッジあり) C A M優先出資証券ファンド 通貨選択型(米ドルコース)
<b>【届出の対象とした募集内国 投資信託受益証券の金額】</b>	継続申込期間 C A M優先出資証券ファンド(為替ヘッジあり) 1,000億円を上限とします。 C A M優先出資証券ファンド 通貨選択型(米ドルコース) 1,000億円を上限とします。 *なお、継続申込期間(以下「申込期間」といいます。)は、期間満 了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
<b>【縦覧に供する場所】</b>	該当事項はありません。

**【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】**

2018年7月12日付をもって提出した有価証券届出書（2019年1月11日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み。以下「原届出書」といいます。）において、投資対象の1つである「高金利投信マザーファンド」が2019年4月22日をもって償還となるため、約款変更を行います。これに伴い、記載事項の一部に訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出いたします。なお、「高金利投信マザーファンド」への投資は設定来よりございません。

**【訂正の内容】**

原届出書の該当内容は、以下の内容に更新・訂正いたします。下線部 \_\_\_\_\_ は訂正部分を示します。

**第二部【ファンド情報】****第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****(1)【ファンドの目的及び基本的性格】****<訂正前>**

（略）

**<ファンドの特色>****C A M優先出資証券ファンド（為替ヘッジあり）**

（略）

「優先出資証券マザーファンド」への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等を実質的な主要投資対象とします。

（略）

国内外の公社債および「高金利投信マザーファンド」の受益証券の組入れを行なうことがあります。

**C A M優先出資証券ファンド 通貨選択型（米ドルコース）**

（略）

「優先出資証券マザーファンド」への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等を実質的な主要投資対象とします。

（略）

国内外の公社債および「高金利投信マザーファンド」の受益証券の組入れを行なうことがあります。

（略）

<訂正後>

（略）

<ファンドの特色>

C A M優先出資証券ファンド（為替ヘッジあり）

（略）

「優先出資証券マザーファンド」への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等を実質的な主要投資対象とします。

（略）

国内外の公社債の組入れを行なうことがあります。

（「高金利投信マザーファンド」は2019年4月22日をもって償還となりました。）

C A M優先出資証券ファンド 通貨選択型（米ドルコース）

（略）

「優先出資証券マザーファンド」への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等を実質的な主要投資対象とします。

（略）

国内外の公社債の組入れを行なうことがあります。

（「高金利投信マザーファンド」は2019年4月22日をもって償還となりました。）

（略）

## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

#### <訂正前>

##### 主要投資対象

「優先出資証券マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。また、「高金利投信マザーファンド」の受益証券の組入れを行うことがあります。

##### 投資態度

「優先出資証券マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等に投資することにより、安定した収入の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

運用態度は以下の通りです。

- イ．「優先出資証券マザーファンド」が投資対象とする優先出資証券、劣後債は、国内外の主要金融機関が発行した銘柄の中から、原則保証体格付けがA<sup>+</sup>格相当（格付けは原則として、スタンダード・アンド・プアーズ社、ムーディーズ社、フィッチレーティングス社、格付投資情報センター、日本格付研究所のいずれかから取得しているものとします。）以上の格付けを有する銘柄とします。
- ロ．各コースにおいて、保有外貨建て資産に対し、以下の為替ヘッジを行います。  
為替ヘッジあり：原則として米ドル・ユーロ売り、円買いの為替ヘッジを行います。  
米ドルコース：原則としてユーロ売り、米ドル買いの為替ヘッジを行います。
- ハ．国内外の公社債および「高金利投信マザーファンド」の受益証券の組入れを行うことがあります。
- ニ．市況動向および資金動向により、上記のような運用が行えない場合があります。

#### <訂正後>

##### 主要投資対象

「優先出資証券マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。

##### 投資態度

「優先出資証券マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、国内外の主要金融機関が発行したユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券、劣後債等に投資することにより、安定した収入の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

運用態度は以下の通りです。

- イ．「優先出資証券マザーファンド」が投資対象とする優先出資証券、劣後債は、国内外の主要金融機関が発行した銘柄の中から、原則保証体格付けがA<sup>+</sup>格相当（格付けは原則として、スタンダード・アンド・プアーズ社、ムーディーズ社、フィッチレーティングス社、格付投資情報センター、日本格付研究所のいずれかから取得しているものとします。）以上の格付けを有する銘柄とします。
- ロ．各コースにおいて、保有外貨建て資産に対し、以下の為替ヘッジを行います。  
為替ヘッジあり：原則として米ドル・ユーロ売り、円買いの為替ヘッジを行います。  
米ドルコース：原則としてユーロ売り、米ドル買いの為替ヘッジを行います。
- ハ．国内外の公社債の組入れを行うことがあります。
- ニ．市況動向および資金動向により、上記のような運用が行えない場合があります。

## (2)【投資対象】

## &lt;訂正前&gt;

(略)

委託会社は、信託金を、主としてキャピタル アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三井住友信託銀行株式会社を受託者として締結された「優先出資証券マザーファンド」および「高金利投信マザーファンド」（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

(略)

## &lt;訂正後&gt;

(略)

委託会社は、信託金を、主としてキャピタル アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三井住友信託銀行株式会社を受託者として締結された「優先出資証券マザーファンド」（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

(略)

## (5)【投資制限】

## &lt;訂正前&gt;

(略)

(参考)マザーファンドの投資方針

(略)

## &lt;高金利投信マザーファンド&gt;

主要投資対象

高金利国通貨建て債券、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債を主要投資対象とします。

投資態度

- イ．主として、高金利国通貨建て債券（国債、政府機関債、国際機関債、金融機関等が発行する債券等の公社債）、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債に投資することにより、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ロ．投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。
- ・ 各国の経済状況、金利水準、市場の流動性等を参考に投資対象証券の通貨およびそれらの投資比率を選定、決定します。
  - ・ 投資環境、資金状況、解約対応等の観点から、ユーロ建て、米ドル建て、ユーロ円建ての短期債券、円建て債券、株式等に投資することがあります。
- ハ．外貨建資産に対する為替ヘッジは、市況動向、資金動向等により委託会社が適切と判断した場合に行うことがあります。
- ニ．当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、上記の運用が行われないことがあります。

<訂正後>

（略）

（参考）マザーファンドの投資方針

（略）

（「高金利投信マザーファンド」の内容を削除します。）